

令和 6 年 2 月 6 日
福島県医療人材対策室

特定労務管理対象機関の指定について

1 概要

- 平成 31 年度に施行された働き方改革関連法により時間外労働時間の上限規制の適用が開始されたが、医師については、地域医療への影響等を考慮し、適用が 5 年間猶予され、令和 6 年度から適用される。
- 医師の時間外・休日労働時間については、原則年 960 時間が上限となるが、地域医療の確保などの目的から、特例として年 1,860 時間という上限が設けられている。
- 特例の適用を受けるためには、医療機関が労働時間短縮のための取組等について、医療機関勤務環境評価センターの第三者評価を受審した上で、都道府県に申請を行い、特定労務管理対象機関として指定を受ける必要がある。

<上限規制の内容>

指定の種類		長時間労働が必要な理由	年の上限時間
A 水準		原則適用（指定不要）	960 時間
特例水準	連携 B 水準	地域医療の確保のため、派遣先の労働時間を通算すると長時間労働となる	通算 1,860 時間 (各院では 960 時間)
	B 水準	地域医療の確保のため	1,860 時間
	C - 1 水準	臨床研修・専攻医の研修のため	1,860 時間
	C - 2 水準	高度な技能の習得のため	1,860 時間

2 県による指定について

- 医療法に基づき、県が指定をするに当たっては、医療審議会の意見を聴かなければならないとされている。
- 次の申請書類等により、地域医療の確保などの目的からやむを得ず医師の時間外・休日労働時間が年 960 時間を超えること等の指定要件を満たしていることを確認している。

<申請書類>

- ① 指定申請書
- ② 水準ごとに指定の必要性（業務の状況）を示す書類
- ③ 医師労働時間短縮計画案
- ④ 医療機関勤務環境評価センター（第三者評価機関）の評価結果報告書
- ⑤ 誓約書（労働関係法令等の違反がないことを証する書類）

- 県への指定申請を行う医療機関は、医療機関勤務環境評価センターの第三者評価を受審し、労働時間短縮に向けた計画など特例水準の指定に係る要件等の確認を受けている。

3 指定医療機関

資料４－２のとおり。県内では１０医療機関が申請予定であり、うち２医療機関から申請があった。

4 指定結果の通知及び公表・公示

- 医療審議会での意見聴取を経て指定を行い、指定結果を医療機関へ通知する。なお、指定結果等については、県ホームページにて公表・公示する。

5 スケジュール

（１）第１回指定

- ・令和６年１月２６日 地域医療対策協議会
- ・令和６年２月 ６日 医療審議会
- ・令和６年２月上旬 県による指定、指定結果の通知及び公表・公示

（２）第２回指定（予定）

- ・令和６年３月上旬 地域医療対策協議会
- ・令和６年３月中旬 医療審議会（書面による意見聴取を想定）
- ・令和６年３月下旬 県による指定、指定結果の通知及び公表・公示

（３）第３回指定以降（予定）

医療機関等の手続きの進捗に応じて、随時、医療審議会に意見聴取（書面による意見聴取を想定）を行った上で、県による指定、指定結果の通知及び公表・公示を行う。